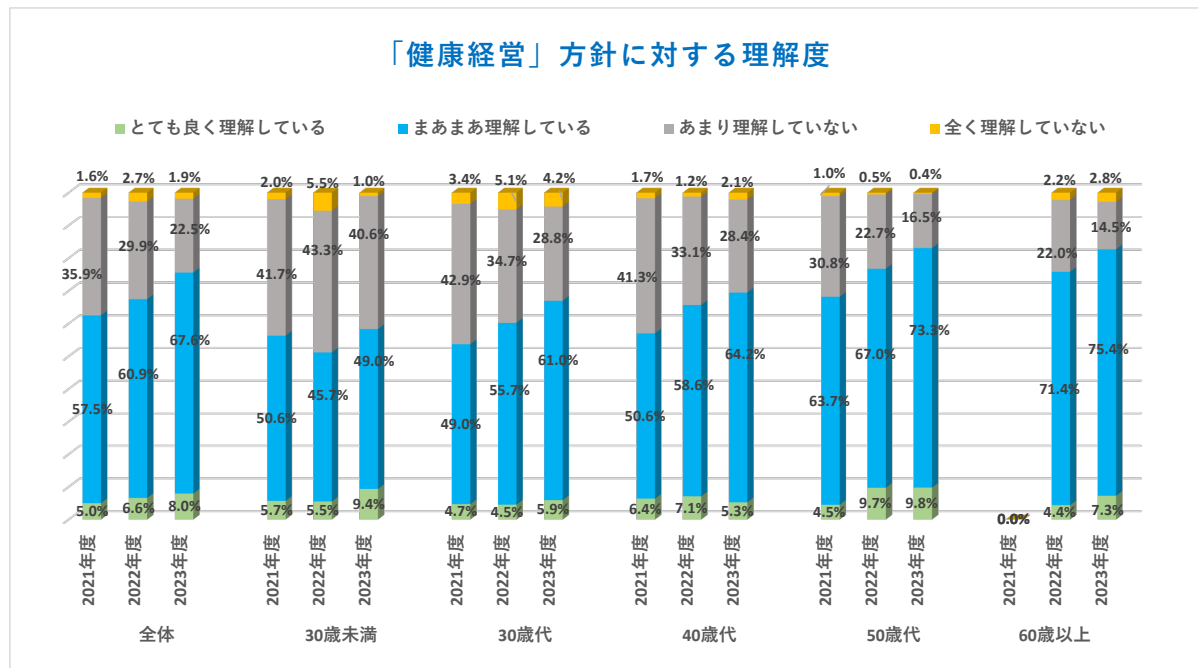


◇ 健康経営実施による効果

①「健康経営」方針に対する理解度・満足度 ～ アンケート調査結果より

◆『私は会社の健康経営の方針を理解している』従業員の割合

会社と従業員が一体となって、健康の保持、増進に取り組むことで、はじめて「健康経営」の目的が実現します。そのためには、すべての従業員が「健康経営」の方針を理解したうえで、目標・施策を共有し、その実現に向けて継続的に活動していく必要があります。



		全体	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
理解している	2021年度	62.5%	56.3%	53.7%	57.0%	68.2%	—
	2022年度	67.5%	51.2%	60.2%	65.7%	76.4%	75.8%
	2023年度	75.6%	58.3%	66.9%	69.5%	83.1%	82.7%
理解していない	2021年度	37.5%	43.7%	46.3%	43.0%	31.8%	—
	2022年度	32.5%	48.8%	39.8%	34.3%	23.2%	24.2%
	2023年度	24.4%	41.7%	33.1%	30.5%	16.9%	17.3%

※ 2022年度調査より年齢区分を「50歳以上」から「50歳代」と「60歳以上」に区分

当社は2019年度より「健康経営」の取組みを開始し、活動を進めていくなかで、その方針や目標・施策を従業員に示し、理解と対応の促進を図ってまいりました。その結果、全体的な理解度は向上の傾向を示しているものの（2020年度60.9%⇒2021年度62.5%⇒2022年度67.5%）、まだ十分とは言えず、特に若年層（30歳未満）の理解度向上が課題となっています。2022年度より、人事部内に「健康経営」を統括推進する部署を設け、「健康経営」方針に対する理解度の更なる促進を図り、目標を明確にしたうえで、その実現に向けて取り組んでいます。